



令和8年(2026年) 石垣市新川児童館だより



〒907-0024
石垣市新川 2212-9
TEL 0980-87-7747
FAX 0980-87-7748

【開館時間 10:00~12:00 / 13:00~18:00】※17:45~お片付け・そうじです。

- 新川児童館は、0~18歳未満のすべての子どもが利用することができます。
- お子さんを預かる施設ではないため、利用時の来館・退館時間(帰る時間等)はご家庭で約束をした上でご利用ください。 ※未就学児は保護者の同伴が必要です。
- 来館の際は水筒を持参してください。お金を渡すのではなく、水筒を持たせましょう。
- 駐車場が満車の際は、他に停める場所はありません。徒歩か公共交通機関をご利用ください。



乳幼児親子向けの午前活動

運動遊び

月曜日 午前 10:00~12:00

マットやトランポリン、バランス遊具を使って楽しく体を動かせます。

☺にこにこタイム☺

火曜日 午前 10:30~

絵本の読み聞かせや、紙芝居、手遊び、ペープサートなど親子で楽しみに来てください。

のびのびデー

水曜日 午前 11:00~12:00

行事や活動が苦手な方は、水曜日に顔出してみるのはいかがでしょうか?のびのび過ごせますよ。

ママスポ

木曜日 午前 10:00~12:00

お母さんたちと一緒に、身体を動かして、育児のモヤモヤをスポーツで発散しましょう!

ヨガ教室

金曜日 午前 10:00~10:40

初めての人でも気軽に参加できる内容です。優しい先生が教えてくれます。

ママカフェ 毎月1回

飲み物を飲みながらホッ!と一息つきませんか?準備して待ってます。

※日程は館内に張り出します。

※4/10日(金)までは春休み期間の為、乳幼児の活動は4/13(月)~始まります。詳細は児童館でご確認ください。

大切なおしらせ

☆新川児童館駐車場が満車の場合は、他に停める場所はない為、石垣市子どもセンターをご利用ください。

※絶対に空き地や団地内、路上駐車はお止めください。

☆緊急時以外は電話をお控えください。「児童館に来てますか？」の電話が多く困っています。必ず約束事をしてから一日の始まりをスタートしましょう。※午後は電話が取れないこともあります。なるべく午前をお願いします。

緊急時→「家族が救急車で運ばれた」「こどもが18時過ぎても帰ってこない」等（生死に関わること）

緊急時以外→「習い事に行かせてください」「帰って来てと伝えて」（前日かその日の朝に約束できること）

★新1年生が保護者の同伴なくひとりで利用できるのは、4月1日からです。

★児童館はお子さんを預かる施設ではないため、利用時の来館・退館時間（帰る時間等）はご家庭で約束をした上でご利用ください。また、こどもの意思を無視し、児童館に置いていく行為もお止めください。必ず、「児童館に行きたいのか？」こども達的意思確認をして、約束事をしてから来館してください。

★長期休みの平日（月～金）は、「午前中から小学生以上が優先」となります。乳幼児さんは、「乳幼児のお部屋」のみになりますので、ご了承ください。

★4月から新しく利用登録（年度更新）が必要です。利用登録は、ケガや事故・事件などが起きたときに、迅速に保護者と連絡を取る為に必要になります。必ず登録をお願いします。

館長のひとこと

こどもから見える大人の姿

新川児童館がオープンして一年余りが過ぎました。

日常的に遊びに来ているこども達は、遊びの中で様々なことを学び、日々大きく成長しています。

特に分かりやすい変化は、「挨拶」ができるようになったことです。

オープン当初は、こちらから声をかけても「無視」「会釈」「小さな声での返事」がほとんどでした。

しかし今では、扉を開けるなり「こんにちは！」と元気に挨拶をする姿が見られるようになりました。

挨拶は、人と関わる最初の一步であり、社会の中で生きていくために欠かせない大切なコミュニケーションです。

児童館ではこれからも、こども達が「生きる力」を身につけ、様々なことに「挑戦」できるよう日々取り組んでいきます。

一方で、最近少し気になる場面も見られるようになりました。

例えば、「こどもの意見を聞かずに無理やり置いていく」「職員への挨拶がなく、保護者同士の集まりの場としてのみ利用する」「挨拶もなく何度も出入りする」といった、保護者（大人）の行動です。

児童館は、利用者一人ひとりのモラルによって成り立っています。

無料で自由に来られる場所だからこそ、最低限のマナーや思いやりがとても大切です。

そして何より、こどもは大人の姿をよく見えています。

赤ちゃんも幼児も小学生も中学生も、日々の大人の言動や振る舞いを、そのまま受け取っていきます。

大人が挨拶をしなければ、こどもも挨拶をしなくなります。

無言で受付を通り過ぎる姿を見れば、それが「当たり前」になってしまうからです。

実際に、挨拶をしない保護者がこどもに「挨拶したの？」と声をかける場面や、挨拶をされても会釈だけで通り過ぎる場面も沢山見られます。

児童館は、単なる遊び場ではありません。

地域の大人みんなで、こども達を育てていく場所でもあります。

ほんの一言の挨拶があるだけで、場の空気はやわらぎ、こども達や保護者にとって安心できる居場所になります。人と関わるのが少し難しくなっている

時代だからこそ、こども達には「人と関わる力」を身につけてほしいと

願っています。そしてその力は、注意や指導だけでなく、身近な大人の姿から

自然と伝わっていくものです。どうか、お手本は大人から。

こども達の未来に残したい姿を、私たち大人が背中で見せていきましょう。

おはようございます!!

